

# 防 災 編

第1章 災害の発生状況

1 平成26年中の災害発生状況

(1) 人的被害

重傷者2人、軽傷者1人

(2) 住家被害

一部破損2棟、床下浸水2棟

第1表 平成26年中の災害発生状況

発生年月日	災害名	台風8号	台風9号	台風11号	台風15号	台風18号	台風19号	暴風・波浪	竜巻	暴風・波浪	落雷	風浪	斜面崩壊	豪雪	計
		5/12	7/10	7/20	8/9	8/15	8/26	10/5	10/13	12/2	12/3	12/5	12/7	12/13	
人的	死者														0
被害	行方不明者														0
負傷者	重傷													1	2
	軽傷		1								1				1
住家	全壊														0
	半壊														0
被害	一部破損			1											2
	床上浸水														0
非住家	床下浸水			1											2
	公共建物														0
その他	その他							1							1
	流失・埋没														0
田	冠水					17.5									17.5
	流失・埋没														0
如	冠水					22.1									22.1
	学校														0
の	病院														0
	道路		1	2	5							2			10
他	橋りょう														0
	河川			5	10		1				1	1			18

発生年月日	災害名	台風8号	豪雨・暴風・落雷	豪雨	台風11号	豪雨	台風18号	台風19号	暴風・波浪	竜巻	暴風・波浪	竜巻	暴風・波浪	落雷	風浪	斜面崩壊	降雪	計	
		7/10	7/17	7/20	8/9	8/15	8/26	10/5	10/13	12/2	12/3	12/5	12/7	12/13	12/16	12/17	12/23		
その	港湾							1							1			2	
	砂防				10			1										13	
	清掃施設																	0	
	崖くずれ				3											1		4	
	鉄道不通																	0	
	被害船舶																	0	
	水道																	0	
	電話																	0	
	電気		4,530	2,163	30			3,080											9,803
	ガス																		0
他の	建物																		0
	危険物																		0
	その他	3								2	2					1		8	
	り災害世帯数																	0	
	り災害者数																	0	
	公立文教施設																	0	
	農林水産業施設			16,864	41,707													58,571	
	公共土木施設	22,287		197,796	267,506				82,291	2,616				6,984	892,684			1,687,644	
	その他の公共施設		840	1,051	8,803		2,062												12,556
	小計	22,287	840	215,711	317,816	2,062			82,291	2,616				6,984	892,684			1,758,771	
公共施設被害市町村数	1	1	2	9	1			2	1					1	3			23	
その他被害	1,660			17,535														19,195	
被害総額	1,660	840	215,711	335,351	2,062			82,291	2,616				6,984	892,684			1,777,966		
都道府県設置	なし																		
災害対策本部解散	なし																		
災害対策本部設置市町村	なし																		
災害救助法適用市町村	なし																		
消防職員出動延人数				50														50	
消防団員出動延人数				172														172	

## 2 過去5年間の災害発生状況（平成22年～26年）

年月日	種類	被害状況	気象状況
2010 (平22) 3.21	暴風	(1)人的被害 なし (2)住家被害 なし (3)非住家被害 その他1棟	日本付近は冬型の気圧配置となり西よりの風が強まった。発達した低気圧から伸びる寒冷前線が県内を通過した影響で、県内全域で強風が吹いた。 (日最大風速) 勝山 14.3m/s(北西) 2時00分 (日最大瞬間風速) 勝山 24.6m/s(西北西) 1時53分
2010 (平22) 9.15～ 9.16	大雨	(1)人的被害 なし (2)住家被害 床下浸水16棟	日本海の低気圧と本州南岸の低気圧の影響で15日から16日にかけて大雨となった。福井市での15日正午から16日午後4時までの総雨量は125.5mmに達した。 (日最大1時間降水量(16日)) 福井29.0mm (日降水量(16日)) 福井108.0mm
2010 (平22) 11.29	暴風	(1)人的被害 重傷 1人 (2)住家被害 なし (3)非住家被害 その他3棟	上空に強い寒気が入り、大気の状態が不安定となった。 竜巻注意情報が発令され、局地的に突風が吹いた。 (日最大風速) 福井 6.1m/s(南南東)12時42分 越廼 7.4 m/s(西北西)14時31分 (日最大瞬間風速) 福井 8.2m/s(南南西) 12時35分 越廼 12.7m/s(西北西)11時04分
2010 (平22) 12.3	暴風	(1)人的被害 なし (2)住家被害 一部損壊1棟 (3)非住家被害 その他2棟	前線を伴った低気圧が発達しながら通過し、大気の状態が不安定となった。 気圧の谷が西から通過したため、各地で突風が吹いた。 (日最大風速) 福井 13.4m/s(西南西)13時23分 小浜 11.6m/s(西) 19時14分 (日最大瞬間風速) 福井 26.3m/s(西南西)13時16分 小浜 19.4m/s(西北西)19時08分
2010 (平22) 12.25 ～ 2011 (平23) 3.31	大雪	(1)人的被害 死者 7人 重傷 22人 軽傷 32人 (2)住家被害 全壊 2棟 半壊 2棟 一部破損 246棟 床上浸水 1棟 床下浸水 6棟 (3)非住家被害 公共建物 1棟 その他 43棟 (4)公共施設被害 33,303千円 (5)その他被害 2,097千円	北日本上空に寒気が流れ込み、強い冬型の気圧配置となった。 北陸地方と北日本の日本海側を中心に大雪や猛吹雪の恐れがあるとして、大雪、なだれ、路面凍結、突風、波浪などへの警戒が必要となった。

年月日	種類	被害状況	気象状況
2011 (平23) 5.29~30	台風 2号	(1)人的被害 なし (2)住家被害 床上浸水 13棟 床下浸水 55棟 (3)非住家被害 公共建物 4棟 その他 2棟 (4)公共施設被害 723,655千円 (5)その他被害 51,705千円	本州南岸に停滞した梅雨前線と台風第2号から変わった低気圧の影響により、嶺南を中心に大雨となり、土砂災害や浸水による被害が発生した。 (日最大1時間降水量(30日)) 小浜34.5ミリ、大飯54.5ミリ (日降水量(30日)) 小浜167.5ミリ、大飯218.5ミリ
2011 (平23) 7.7	大雨	(1)人的被害 なし (2)住家被害 床上浸水 1棟 床下浸水 11棟 (3)公共施設被害 12,533千円	梅雨前線が北上。発達した雨雲は次第に東進、夜に北陸で激しい雨が降った。 (日最大1時間降水量(7日)) 福井20.5ミリ、勝山30.5ミリ (日降水量(7日)) 福井80.5ミリ、勝山149.5ミリ
2011 (平23) 8.19	大雨	(1)人的被害 なし (2)住家被害 床上浸水 2棟 床下浸水 57棟 (3)非住家被害 その他 8棟 (4)公共施設被害 14,793千円	前線がゆっくり南下。前線上の波動が東進、朝までは北陸西部で非常に激しい雨が降った。 (日最大1時間降水量(19日)) 福井44.5ミリ、勝山33.5ミリ (日降水量(19日)) 福井84.5ミリ、勝山57.0ミリ
2011 (平23) 9.3	台風 12号	(1)人的被害 なし (2)住家被害 なし (3)非住家被害 公共建物 1棟 (4)公共施設被害 198千円	台風第12号の影響により、大雨や強風となった。 (日最大1時間降水量(3日)) 小浜20.5ミリ (日降水量(3日)) 小浜96.0ミリ
2011 (平23) 9.21	台風 15号	(1)人的被害 なし (2)住家被害 床下浸水 1棟 (3)非住家被害 公共建物 3棟 (4)公共施設被害 12,928千円	本州付近に停滞した秋雨前線と台風第15号の北上に伴い、嶺南や嶺北北部を中心に大雨となった。 (日最大1時間降水量(21日)) 福井19.0ミリ、小浜21.5ミリ (日降水量(21日)) 福井94.5ミリ、小浜122.5ミリ
2011 (平23) 12.25 ~ 2012 (平24) 3.31	大雪	(1)人的被害 死者 4人 重傷 12人 軽傷 26人 (2)住家被害 一部破損 26棟 床下浸水 2棟 (3)非住家被害 その他 4棟 (4)その他被害 486千円	平成23年12月後半から平成24年2月初めにかけて、北日本から西日本にかけては低温となり、日本海側を中心に記録的な積雪となった。この期間、シベリア高気圧の勢力が強く、冬型の気圧配置が強まった。 (日降雪量最大) 福井 34センチ1月25日 敦賀 23センチ1月26日 (最深積雪最大値) 福井 61センチ2月4日 敦賀 58センチ2月3日 九頭竜 187センチ2月9日
2012 (平24) 4.3	暴風	(1)人的被害 重傷 1人 軽傷 9人 (2)住家被害 一部破損 23棟 (3)非住家被害 公共建物 1棟 その他 3棟 (4)公共施設被害 9,653千円	前線を伴った低気圧が、日本海を急速に発達しながら東北東に進んだ。この低気圧に吹き込む南寄りの風が強まり、県内では暴風となった。 (日最大風速) 三国 25.8m/s(南南東)13時22分 敦賀 24.0m/s(南南東)12時06分 (日最大瞬間風速) 三国 35.3m/s(南南東)13時36分 敦賀 37.5m/s(南南東)12時04分

年月日	種類	被害状況	気象状況
2012 (平24) 4.22	暴風	(1) その他被害 6,450千円	前線を伴った低気圧が日本海西部を東進したため、南よりの強風となった。 (日最大瞬間風速(22日)) 福井 25.3m/s(南南東)07時50分 敦賀 28.2m/s(南東)09時05分
2012 (平24) 6.19~20	台風 4号	(1) 公共施設被害 11,605千円	台風第4号から湿った空気が入り、梅雨前線の活動が活発となったため雨となり、ところにより大雨となった。 (日最大風速(19日)) 敦賀 12.6m/s(南南東)13時12分 (日降水量(19日)) 小浜 72.5㎜、敦賀 64.0㎜
2012 (平24) 7.20~21	大雨	(1) 住家被害 半壊 2棟 一部破損 9棟 床上浸水 57棟 床下浸水 243棟 (2) 非住家被害 その他 14棟 (3) 公共施設被害 172,920千円 (4) その他被害 126,000千円 (5) 災害対策本部設置市町村 越前市	日本の南の太平洋高気圧から、暖かく湿った空気が西日本から北陸地方に流れ込み、また、上空の寒気を伴った気圧の谷の影響で、嶺北を中心に大雨となった。 (日最大1時間降水量(20、21日)) 今立 96.0㎜、あわら 95.0㎜ (日降水量(20、21日)) 今立 189.0㎜、あわら 182.0㎜
2012 (平24) 8.13~14	大雨	(1) 公共施設被害 9,383千円	前線が日本海を南下し、沿岸に停滞したため、大雨となった。 (日最大1時間降水量(13日)) 小浜 47.0㎜ (日降水量(13日)) 小浜 65.5㎜、大野 55.0㎜
2012 (平24) 9.6	大雨	(1) 住家被害 一部破損 1棟 床下浸水 139棟 (2) 公共施設被害 5,652千円	前線が日本海を東に進み、前線に向かって南から暖かく湿った空気が流れ込み、大気の状態が不安定となった。 (日最大1時間降水量(6日)) 福井 62.5㎜、今庄 61.0㎜ (日降水量(6日)) 福井 133.5㎜、春江 85.0㎜
2012 (平24) 12.6	暴風	(1) 人的被害 重傷 1人 (2) 公共施設被害 90,000千円	低気圧が発達しながら日本海を東に進んだため、暴風となった。 (日最大風速) 三国 12.8m/s(西南西)04時12分 越廼 13.6m/s(西)03時51分 (日最大瞬間風速) 三国 24.1m/s(西南西)04時22分 越廼 23.4m/s(西南西)04時47分
2013 (平25) 1.6 ~ 2013 (平25) 3.31	大雪	(1) 人的被害 重傷 1人 軽傷 1人	天気は周期的に経過し、低気圧の通過後は冬型の気圧配置が続き雪や雨となりました。強い寒気の影響で1月の終わり頃には奥越を中心に大雪となった。 (日降雪量最大) 福井 22センチ1月3日 敦賀 27センチ1月26日 (最深積雪最大値) 福井 30センチ1月28日 敦賀 41センチ1月26日 九頭竜 176センチ1月28日

年月日	種類	被害状況	気象状況
2013 (平25) 4.6	暴風	(1)住家被害 一部破損 1棟 (2)公共施設被害 219千円 (3)その他被害 1,330千円	日本海と日本の南岸をそれぞれ低気圧が急速に発達しながら北東に進んだ。 (日最大風速) 敦賀 21.1m/s(南南東)16時44分 (日最大瞬間風速) 敦賀 32.2m/s(南南東)16時59分
2013 (平25) 4.13	地震	(1)人的被害 重傷 1人	淡路島付近を震源とする地震 4月13日05時33分 M6.3 深さ15km 北緯 34度25.1分 東経 134度49.7分 震度3 小浜市、高浜町、おおい町
2013 (平25) 7.7	暴風	(1)住家被害 一部破損 2棟	梅雨前線に向かって南から暖かく湿った空気が入り、大気の状態が不安定となり積乱雲が通過中であった。 (日最大風速) 福井 4.6m/s(南南東)21時46分 大野 6.4m/s(北)17時17分 (日最大瞬間風速) 福井 7.8m/s(西南西)16時46分 大野 15.9m/s(北西)17時11分
2013 (平25) 7.13	大雨	(1)住家被害 床上浸水 1棟 床下浸水 9棟	日本海から東北地方にのびる梅雨前線に、南から湿った空気が流れ込んだため、大気の状態が不安定となった。 (日最大1時間降水量(13日)) 福井 55.0㎍ (日降水量(13日)) 福井 69.0㎍、勝山 82.0㎍
2013 (平25) 7.29	大雨	(1)住家被害 床下浸水 2棟 (2)公共施設被害 162,120千円 (3)災害対策本部設置市町村 越前市	日本海から北陸地方にのびる梅雨前線に、湿った空気が流れ込んだため、大気の状態が不安定となった。 (日最大1時間降水量(29日)) 敦賀 27.5㎍ (日降水量(29日)) 福井 137.5㎍、勝山 175.0㎍
2013 (平25) 8.23	竜巻	(1)人的被害 軽傷 1人 (2)住家被害 半壊 3棟 一部破損 70棟 (3)公共施設被害 134千円	日本海の前線に向かって暖かく湿った気流が入り、大気の状態が非常に不安定となり、小浜では竜巻(F1)と推定される現象が発生した。 (日最大風速) 敦賀 9.8m/s(北)19時10分 小浜 8.7m/s(北西)16時33分 (日最大瞬間風速) 敦賀 13.3m/s(北)19時05分 小浜 17.5m/s(北北西)16時27分
2013 (平25) 8.24	大雨	(1)公共施設被害 29,290千円 (2)災害対策本部設置市町村 越前市	本州付近に停滞する前線の影響で、曇り時々雨となり、嶺北の一部では大雨となった。 (日最大1時間降水量) 今庄 38.0㎍ (日降水量) 今庄 111.0㎍

年月日	種類	被害状況	気象状況
2013 (平25) 8.31	大雨・ 暴風	(1)住家被害 一部破損 2棟 (2)公共施設被害 1,216千円	台風第15号から変わった温帯低気圧からの びる寒冷前線が県内を通過した。 (日最大風速) 福井 10.0m/s(西南西)17時22分 勝山 15.4m/s(北西)17時41分 (日最大瞬間風速) 福井 19.9m/s(西北西)17時15分 勝山 29.5m/s(北西)17時34分
2013 (平25) 9.3	大雨	(1)住家被害 床上浸水 1棟 床下浸水 25棟	北陸地方に前線が停滞していた。前線に向 かって南から暖かく湿った空気が入ったた め、前線の活動が断続的に活発になった。 (日最大1時間降水量) 福井 47.0mm (日降水量) 福井 87.0mm
2013 (平25) 9.16	台風 18号	(1)人的被害 死者 1人 (2)住家被害 全壊 5棟 半壊 2棟 一部破損 13棟 床上浸水 78棟 床下浸水 320棟 (3)非住家被害 その他 19棟 (4)公共施設被害 2,906,000千円 (5)その他被害 75,815千円 (6)災害対策本部設置市町村 敦賀市、小浜市、越前市、 美浜町、おおい町、若狭町	台風第18号が日本の南海上を北上してい た。台風の北側に広がる雨雲域が県嶺南を中 心にとどまった。 05:05に大雨特別警報を発表した。 (日最大1時間降水量) 敦賀25.0mm、小浜38.5mm (24時間降水量) 敦賀215.0mm、小浜384.0mm
2013 (平25) 10.15	台風 26号	(1)その他被害 31千円	台風第26号が本州の南海上を北上したた め、大雨となったところがあった。 (日最大風速) 三国 9.2m/s(北東)22時15分 (日最大瞬間風速) 三国 15.7m/s(北東)22時31分 (日最大1時間降水量) 九頭竜 16.5mm (日降水量) 九頭竜 60.0mm
2013 (平25) 11.25	暴風	(1)人的被害 軽傷 1人	低気圧が発達しながら日本海中部を北東に 進み、低気圧の中心からのびる寒冷前線が25 日夕方頃通過した。 (日最大風速) 福井 16.1m/s(南南東)11時57分 三国 18.7m/s(南南東)08時59分 (日最大瞬間風速) 福井 23.9m/s(南南東)11時53分 敦賀 28.2m/s(南南東)07時47分



年月日	種類	被害状況	気象状況
2013 (平25) 12.15 ~ 2014 (平26) 3.31	豪雪	(1)人的被害 軽傷 1人	12月上旬の終わりころから短い周期で低気圧が通過し、その後冬型の気圧配置となり、1月中旬には強い寒気の影響で気温が低くなった。 (日降雪量最大) 福井 16センチ 2月8日 敦賀 15センチ 12月28日 九頭竜 35センチ 12月12日 大野 25センチ 2月8日 武生 25センチ 2月8日 今庄 33センチ 12月28日 小浜 18センチ 12月28日 (最深積雪最大値) 福井 17センチ 1月11日 敦賀 21センチ 12月29日 九頭竜 101センチ 2月16日 大野 32センチ 12月29日 武生 22センチ 2月8日 今庄 35センチ 12月29日 小浜 16センチ 12月29日
2014 (平26) 5.12	暴風	(1)その他被害 その他 3件 (2)農産被害 1,660千円	日本の東に高気圧があって、一方、中国東北区に前線を伴った低気圧が北東に進んだため、日本付近は気圧の傾きが大きくなり、福井県では12日朝をピークに強風が吹いた。 (日最大風速) 敦賀 19.1m/s(南南東)07時58分 三国 17.7m/s(南南東)09時47分 (日最大瞬間風速) 敦賀 29.1m/s(南南東)07時51分 美浜 26.6m/s(南南東)21時14分
2014 (平26) 7.10	台風 8号	(1)その他被害 道路 1箇所 (2)公共土木施設被害 22,267千円	鹿児島県阿久根市付近に上陸した台風第8号が本州の南を東進した影響で、南から暖かく湿った空気が流れ込み、奥越中心に時々雨となった。 (日最大1時間降水量(10日)) 九頭竜 30.0 <sup>mm</sup> 、美浜 5.0 <sup>mm</sup> (日降水量(10日)) 九頭竜 79.5 <sup>mm</sup> 、美山 11.0 <sup>mm</sup> (日最大風速) 三国 11.8m/s(南南東)07時35分 敦賀 9.9 m/s(南東)15時50分 (日最大瞬間風速) 敦賀 17.3m/s(南南東)15時41分 三国 16.4 m/s(南南東)07時31分
2014 (平26) 7.17	豪雨・ 暴風・ 落雷	(1)非住家被害 その他 1棟 (2)電気被害 4,530戸 (3)その他公共施設被害 840千円	梅雨前線に向かって湿った空気が流れ込んだ影響で、大気の状態が不安定となった。 (日最大1時間降水量(17日)) 小浜 32.5 <sup>mm</sup> 、春江・美浜 14.0 <sup>mm</sup> (日降水量(17日)) 小浜 33.0 <sup>mm</sup> 、勝山 24.0 <sup>mm</sup> (日最大風速) 小浜 14.3m/s(-)14時07分 勝山 7.3m/s(北北西)14時27分 (日最大瞬間風速) 小浜 33.8m/s(-)14時02分 勝山 11.7m/s(北西)14時22分

年月日	種 類	被 害 状 況	気 象 状 況
2014 (平 26) 7. 20	豪雨	(1)住家被害 床下浸水 1棟 (2)その他 道路 2箇所 (3)その他 河川 5箇所 (4)電気被害 2,163戸 (5)農林水産業施設被害 16,864千円 (6)公共土木施設被害 197,796千円 (7)その他の公共施設被害 1,051千円	上空に寒気を伴った気圧の谷と湿った空気の影響で、大気の状態が非常に不安定となった。 (日最大1時間降水量(20日)) 三国 56.5㎜、福井 52.5㎜ (日降水量(20日)) 福井 77.5㎜、勝山 71.0㎜
2014 (平 26) 8. 9	台風 11号	(1)人的被害 軽傷 1人 (2)住家被害 一部破損 1棟 (3)田 冠水 17.5ha (4)畑 冠水 22.1ha (5)その他 道路 5箇所 (6)その他 河川 10箇所 (7)その他 砂防 10箇所 (8)その他 崖くずれ 3箇所 (9)電気被害 30戸 (10)その他 その他被害 9箇所 (11)農林水産業施設被害 41,707千円 (12)公共土木施設被害 267,506千円 (13)その他の公共施設被害 8,603千円	台風第11号が四国の南海上を北上し、北陸地方の沿岸に停滞した前線に南からの暖かく湿った空気の影響で大雨となった。 (日最大1時間降水量(9日)) 大飯 18.0㎜、越廼 11.5㎜ (日降水量(9日)) 大飯 102.0㎜、美浜 71.5㎜ (日最大風速) 小浜 9.2m/s(東南東)18時52分 敦賀 8.1m/s(南南東)22時14分 (日最大瞬間風速) 小浜 18.8m/s(南東)23時59分 美浜 15.5m/s(東)22時09分
2014 (平26) 8. 15	豪雨	(1)住家被害 床下浸水 1棟	北陸地方に停滞する前線に向かって、暖かく湿った空気が流れ込み、雨で雷を伴い、大雨となった。 (日最大1時間降水量(15日)) 春江 33.5㎜、越廼 30.5㎜ (日降水量(15日)) 越廼 83.5㎜、勝山 75.0㎜
2014 (平 26) 8. 26	豪雨	(1)その他 砂防 2箇所 (2)その他の公共施設被害 2,062千円	前線を伴った低気圧が北陸地方を東進した影響で、雨時々曇りで嶺北を中心に雷を伴い大雨となった。 (日最大1時間降水量(26日)) 春江 33.5㎜、三国 24.0㎜ (日降水量(26日)) 春江 87.5㎜、三国 67.0㎜
2014 (平26) 10. 5	台風 18号	(1)電気被害 3,080千円	高気圧に覆われましたが、台風第18号が西日本太平洋側に北上したため、雨一時曇りとなった。 (日最大1時間降水量(5日)) 敦賀 6.0㎜、武生 5.0㎜ (日降水量(5日)) 九頭竜 9.5㎜、武生 8.0㎜ (日最大風速) 三国 7.6m/s(北東)19時37分 春江 5.4m/s(北)18時24分 (日最大瞬間風速) 三国 13.8m/s(北東)18時06分 春江 7.2m/s(北)18時23分 越廼 7.2m/s(東北東)19時11分

年月日	種類	被害状況	気象状況
2014 (平26) 10.13	台風 19号	(1) その他被害 河川 1 箇所 (2) その他被害 港湾 1 箇所 (3) その他被害 砂防 1 箇所 (4) 公共土木施設被害 82,291千円	台風第19号は鹿児島県枕崎市付近に上陸し、その後、三重県津市付近を東北東に進み、勢力を維持したまま東海地方から関東地方北部へ速度を速めながら北東に進んだため、雨時々曇りで夜は大雨となった。 (日最大1時間降水量(13日)) 三国 23.5 <sup>mm</sup> 、越廼 22.0 <sup>mm</sup> (日降水量(13日)) 大飯 112.5 <sup>mm</sup> 、九頭竜 91.5 <sup>mm</sup> (日最大風速) 小浜 15.9m/s(北)22時16分 春江 14.7m/s(北)23時24分 (日最大瞬間風速) 小浜 26.4m/s(北北西)23時49分 福井 21.5m/s(北北西)23時02分
2014 (平26) 12.2	暴風・ 波浪	(1) 公共土木施設被害 2,616千円	日本付近は強い冬型の気圧配置となり、雨一時みぞれ又は雪で、雷やあられを伴ったところがあった。 (日最大風速) 越廼 13.0m/s(西)00時31分 春江 11.9m/s(西)00時31分 (日最大瞬間風速) 三国 23.0m/s(西北西)05時36分 越廼 21.7m/s(西)09時39分
2014 (平26) 12.3	竜巻	(1) その他被害 その他 2箇所	強い冬型の気圧配置となり、上空の寒気の影響により大気の状態が不安定となり、坂井市では竜巻(F0)と推定される現象が発生した。 (日最大風速) 福井 8.1m/s(南西)06時20分 三国 10.3m/s(西南西)01時10分 (日最大瞬間風速) 福井 14.0m/s(南南西)06時13分 三国 23.1m/s(西南西)01時02分
2014 (平26) 12.5	暴風・波浪	(1) 住家被害 一部破損 1 棟 (2) その他被害 その他 2箇所 (3) 公共土木施設被害 215,500千円	上空に寒気を伴った気圧の谷が通過し、冬型の気圧配置が強まり大気の状態が不安定となった。 (日最大風速) 越廼 11.6m/s(西)07時01分 敦賀 11.4m/s(西)16時20分 (日最大瞬間風速) 三国 20.7m/s(西)10時52分 越廼 20.2m/s(西南西)06時07分
2014 (平26) 12.7	豪雪	(1) 人的被害 重傷 1人	冬型の気圧配置で、上空に強い寒気が流れ込み県内全域で雪となり、山沿いを中心に大雪となった。 (日降雪量) 福井 4センチ、敦賀 2センチ、九頭竜 1センチ、大野 3センチ、武生 5センチ、今庄 4センチ、小浜 0センチ (最深積雪) 福井 20センチ、敦賀 15センチ、九頭竜 105センチ、大野 47センチ、武生 10センチ、今庄 40センチ、小浜 0センチ

年月日	種類	被害状況	気象状況
2014 (平 26) 12. 13	落雷	(1) その他被害 河川 1箇所 (2) 公共土木施設被害 6,984千円	冬型の気圧配置が強まったため、みぞれ や雪で雷やあられを伴ったところがあっ た。 (日最大1時間降水量(13日)) 今庄 10.0 <sup>mm</sup> 、武生 9.5 <sup>mm</sup> (日降水量(13日)) 今庄 68.0 <sup>mm</sup> 、武生 41.5 <sup>mm</sup> (日最大風速) 越廼 12.4m/s(西)20時01分 三国 11.9m/s(西北西)06時46分 (日最大瞬間風速) 三国 21.5m/s(西)14時06分 越廼 20.0m/s(西南西)17時41分
2014 (平26) 12. 16	風浪	(1) その他被害 道路 2箇所 (2) その他被害 河川 1箇所 (3) その他被害 港湾 1箇所 (4) その他被害 海岸 4箇所 (5) 公共土木施設被害 892,684千円	日本海北部にある発達中の低気圧からの びる寒冷前線が通過したため、雨で雷やあ られを伴ったところがあった。 (日最大風速) 越廼 13.9m/s(西北西)23時06分 春江 12.2m/s(西)22時44分 (日最大瞬間風速) 三国 24.7m/s(西北西)18時54分 越廼 21.3m/s(西)22時56分
2014 (平 26) 12. 17	斜面崩壊	(1) その他被害 崖くず れ 1箇所	強い冬型の気圧配置となったため、雪 時々曇りで雷やあられを伴ったところか あった。 (日最大1時間降水量(17日)) 今庄 8.0 <sup>mm</sup> 、美山 7.5 <sup>mm</sup> (日降水量(17日)) 武生 38.0 <sup>mm</sup> 、美山 38.0 <sup>mm</sup>
2014 (平 26) 12. 23	豪雪	(1) 人的被害 重傷 1人	北日本中心に冬型の気圧配置となり、曇 り時々雨となった。 (日降雪量) 福井一センチ、敦賀一センチ、九頭竜三センチ、大 野一センチ、武生三センチ、今庄三センチ、小浜0セン チ (最深積雪) 福井25センチ、敦賀一センチ、九頭竜178センチ、 大野77センチ、武生18センチ、今庄57センチ、小 浜0センチ

## 第2章 平成26年の天候概況

### 1 天候の特徴

冬型の気圧配置が長続きせず少雪、春と秋は高気圧に覆われることが多く多照。

#### ◇ 年（1月～12月）の概況

1月から2月は、数日の周期で冬型の気圧配置となり寒気の影響で気温が低く雪や雨の日が多くなりました。3月から5月は高気圧に覆われ晴れた日が多く、かなり多照となりました。北陸地方の梅雨入りは6月5日ごろで、6月上旬と中旬は低気圧や梅雨前線の影響で雨の日が多く、大雨となった日もありました。梅雨明け(7月21日ごろ)後は太平洋高気圧の勢力が強まったため、晴れた日が多くありました。8月は太平洋高気圧の勢力が強まった時期もありましたが、西への張り出しが弱く、台風第11号や前線、湿った空気などの影響で曇りや雨の日が多く、大雨となった日もありました。9月から10月は移動性高気圧に覆われ晴れた日が多くなりましたが、10月上旬は台風第18号、中旬は台風第19号の接近で大雨となった日もありました。11月は中旬に冬型の気圧配置が強まったものの、天気は概ね周期的に変化し晴れた日が多くなりました。12月は冬型の気圧配置や寒気を伴った気圧の谷の影響で、雪や雨の日が多く、気温はかなり低くなりました。

官署	平均気温			降水量			日照時間		
	本年 (℃)	平年差 (℃)	階級区分	本年 (mm)	平年比 (%)	階級区分	本年 (h)	平年比 (%)	階級区分
福井	14.6	+0.1	平年並	2463.5	110	多い	1787.7	110	かなり多い
敦賀	15.4	+0.1	平年並	2363.0	111	多い	1682.9	108	多い

※平年値は、1981年～2010年の30年平均値です。

#### ◇ 台風

発生数は23個(平年値25.6個)となり、上陸数は4個(平年値2.7個)、接近数は4個(平年値2.5個)となりました。

##### 【台風発生数・上陸数】

月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	合計	平年値
発生	2	1		2		2	5	1	5	2	1	2	23	25.6
上陸							1	1		2			4	2.7
北陸地方に 接近した台風							1	1		2			4	2.5

※台風の中心が新潟県、富山県、石川県、福井県のいずれかの気象官署から300km以内に入った場合を「北陸地方に接近した台風」としています。

## ◇ 台風第11号

台風第11号は、日本の南から四国の南に進み、8月10日06時過ぎに高知県安芸市付近に上陸しました。その後、台風は兵庫県赤穂市に再上陸し、8月10日の昼過ぎには日本海に達しました。台風の接近に伴い、北日本から西日本にのびる前線に向かって暖かく湿った空気が流れ込んだ影響により、8月9日未明から10日にかけて県内の所々で大雨となりました。降り始め（8月9日00時）から8月11日09時までの総降水量が、大野市九頭竜で223.5ミリ、美浜町美浜で188.5ミリとなりました。越廼、九頭竜、敦賀、美浜の4地点では、8月の月降水量平年値を超える大雨となりました。風は8月10日に敦賀と三国で最大風速15m/s以上の強い風を観測しました。最大瞬間風速は、敦賀で30.8m/sを観測しました。

## 2 月別気象概況

### ◇ 2014年（平成26年）月別気象概況

#### 1月

天気は数日の周期で変化し、中旬に強い寒気の影響で気温が低くなりましたが、下旬は移動性高気圧に覆われ晴れる日が多くなりました。

月平均気温は、大野、今庄で平年より低く、そのほかは平年並となりました。

月降水量は、今庄、小浜、大飯で平年並、勝山、敦賀、美浜で平年より少なく、そのほかは平年よりかなり少なくなりました。

月間日照時間は、美浜、小浜で平年より多く、そのほかは平年よりかなり多くなりました。

#### 2月

上旬は冬型の気圧配置や低気圧の影響で、雪や雨の日が多くありましたが、月降水量はかなり少なく、下旬は移動性高気圧に覆われ晴れる日が多くなりました。

月平均気温は、すべての地点で平年並となりました。

月降水量は、勝山、小浜、大飯で平年より少なく、そのほかは平年よりかなり少なくなりました。

月間日照時間は、勝山、大野で平年よりかなり多く、福井で平年より多く、小浜で平年よりかなり少なく、そのほかは平年並か平年より少なくなりました。

#### 3月

上旬は低気圧や冬型の気圧配置の影響で、雨や雪の日が多くありました。中旬から下旬にかけて、天気は周期的に変わり、13日と30日は、低気圧の影響で大雨となりました。

月平均気温は、大野、今庄、美浜で平年並のほかは、平年より高くなりました。

月降水量は、大野、今庄で平年より多く、そのほかは平年よりかなり多くなりました。

月間日照時間は、勝山、大野、今庄で平年より多く、そのほかは平年並となりました。

#### 4月

低気圧や気圧の谷の影響で雨となった日もありましたが、高気圧に覆われて晴れた日が多くなりました。

月平均気温は、勝山、大野で平年並となり、その他の地点では平年より低くなりました。

月降水量は、大飯で平年並、大野で平年よりかなり少なくなり、その他の地点では平年より少なくなりました。

月間日照時間は、勝山、大野で平年よりかなり多くなり、その他の地点では平年より多くなりました。

## 5月

低気圧と高気圧が交互に通過したため、天気は概ね数日の周期で変わりましたが、高気圧に覆われて晴れた日が多くなりました。また、28日から29日及び31日には、黄砂を観測しました。

月平均気温は福井、大野、勝山、今庄で平年並、その他の地点では平年より高くなりました。

月降水量は美山、勝山で平年並、その他の地点では、平年より少ないか、平年よりかなり少なくなりました。

月日照時間はすべての地点で平年よりかなり多くなり、美浜、小浜では、5月としての「月間日照時間の多い方から」の第1位を記録しました。

## 6月

高気圧に覆われて晴れた日が多くありましたが、気圧の谷や湿った空気の影響で大気の状態が不安定な日もあり、12日は嶺南を中心に大雨となりました。

なお、5日に新潟地方気象台は「北陸地方は、梅雨入りしたと見られます。」と発表しました。

月平均気温は、福井、三国、敦賀、美浜で平年よりかなり高く、その他の地点では平年より高くなりました。

月降水量は、勝山、大野、今庄で平年並、その他の地点では平年より少ないか、平年よりかなり少なくなりました。

月間日照時間は、三国、勝山、大野で平年よりかなり多く、その他の地点では平年より多くなりました。三国、勝山では、6月としての「月間日照時間の多い方から」の第1位を記録しました。

## 7月

高気圧に覆われて晴れた日もありましたが、梅雨前線や気圧の谷の影響で曇りや雨の日が多くなりました。特に、19～20日は寒気を伴った気圧の谷の影響で大雨となったところがありました。期間の終わりは高気圧に覆われて晴れた日が多くなりました。

なお、21日に新潟地方気象台は「北陸地方は、梅雨明けしたと見られます。」と発表しました。

月平均気温は、勝山、大野、今庄、小浜で平年並、その他の地点では平年より高くなりました。

月降水量は、越廼、小浜で平年より少なく、その他の地点では平年並となりました。

月日照時間は、三国、勝山、越廼、小浜で平年並、その他の地点では平年より多くなりました。

## 8月

高気圧に覆われて晴れとなり気温が上がり猛暑日となった日もありましたが、前線や湿った空気の影響で曇りや雨の日が多く、9日から10日の台風第11号の影響や、15日から17日及び26日は低気圧や前線の影響で大雨となったところがありました。

月平均気温は、三国、美浜で平年並、その他の地点では平年より低くなりました。

月降水量は、美山、今庄、小浜で平年より多く、その他の地点では平年よりかなり多くなり、福井、三国、春江、越廼、武生、大飯では8月としての「月降水量の多い方から」の第1位を記録しました。

月日照時間は、全ての地点で平年よりかなり少なくなり、小浜では8月としての「月間日照時間の少ない方から」の第1位を記録しました。

## 9月

寒気を伴った上空の気圧の谷や台風第16号から変わった低気圧の影響で、雨や曇りとなった日もありましたが、高気圧に覆われて晴れた日が多くなりました。

月平均気温は、三国で平年並、その他の地点では平年より低くなり、春江では9月としての「月平均気温の低い方から」の第1位を記録しました。

月降水量は、福井、三国、越廼、九頭竜、大飯で平年より少なく、その他の地点では平年よりかなり少くなり、美山、勝山、武生、大野、今庄、小浜では9月としての「月降水量の少ない方から」の第1位を記録しました。

月日照時間は、小浜で平年並、その他の地点では平年よりかなり多くなり、三国、勝山、大野では9月としての「月間日照時間の多い方から」の第1位を記録しました。

## 10月

高気圧に覆われて晴れた日が多くなりましたが、前線や寒気の影響で曇りや雨となった日もあり、特に6日は台風第18号、13日は台風第19号の影響で大雨となったところがありました。

月平均気温は、敦賀で平年より高く、その他の地点では平年並となりました。

月降水量は、美山、今庄で平年並、三国、敦賀、小浜、大飯で平年よりかなり多く、その他の地点では平年より多くなり、武生では10月としての「月降水量の多い方から」の第1位を記録しました。

月日照時間は、小浜で平年並、その他の地点では平年より多くなりました。

## 11月

冬型の気圧配置や寒気の影響で曇りや雨の日もありましたが、移動性高気圧に覆われて晴れた日が多くなりました。

月平均気温は、小浜で平年並、その他の地点では平年より高くなりました。

月降水量は、大飯で平年よりかなり少なく、美浜、小浜で平年より少なく、その他の地点では平年並か平年より多くなりました。

月日照時間は、三国、今庄で平年よりかなり多く、その他の地点では平年並か平年より多くなりました。

## 12月

移動性高気圧に覆われて晴れた日もありましたが、冬型の気圧配置や寒気を伴った気圧の谷の影響で、雪や雨の日が多くなりました。

なお、2日には福井で初雪を観測、平年（12月2日）と同じで、昨年（11月28日）より4日遅くな



りました。

月平均気温は、勝山で平年より低く、その他の地点では平年よりかなり低くなりました。

月降水量は、小浜、大飯で平年より多く、その他の地点では平年よりかなり多くなりました。

月日照時間は、勝山、小浜で平年より少なく、その他の地点では平年よりかなり少なくなりました。

## 第3章 防災訓練の実施状況

### I 総合防災訓練

平成26年度福井県総合防災訓練を次のとおり実施した。

#### 1 目的

災害対策基本法および福井県地域防災計画に基づき、防災関係機関が協力して迅速・的確に応急対策が実施できるよう訓練会場の特色を活かした実践的な防災訓練を実施する。また、併せて住民の防災に対する意識の高揚を図る。

今年度は勝山市に主会場をおき、大雨による土砂災害や水害、地震の大規模災害に対応できる広域的な防災体制の確立を図る。

#### 2 日時

平成26年11月1日(土) 8時00分～12時00分

#### 3 場所

- (1) 主会場 弁天緑地(勝山市本町)
- (2) 住民避難訓練 勝山市一円および大野市保健センター

#### 4 主催 福井県、勝山市

#### 5 訓練参加機関(順不同)

##### (1) 国の行政機関

中部管区警察局福井県情報通信部、北陸総合通信局、敦賀海上保安部、東京管区気象台福井地方气象台、近畿地方整備局、近畿地方整備局福井河川国道事務所、近畿地方整備局九頭竜川ダム統合管理事務所

##### (2) 自衛隊

自衛隊福井地方協力本部、陸上自衛隊第14普通科連隊、陸上自衛隊第10飛行隊、陸上自衛隊第372施設中隊、海上自衛隊舞鶴地方総監部、航空自衛隊第6航空団、航空自衛隊小松救難隊

##### (3) 応援県、市関係

石川県、富山県、奈良県、石川県白山市

##### (4) 警察関係

福井県警察本部、勝山警察署

(5) 消防関係

福井県消防長会、勝山市消防本部、福井市消防局、大野市消防本部、鯖江・丹生消防組合消防本部、永平寺町消防本部、嶺北消防組合消防本部、南越消防組合消防本部、若狭消防組合消防本部、敦賀美方消防組合消防本部、白山野々市広域消防本部、勝山市消防団、勝山市消防団協力事業所、勝山市防火管理研究協議会

(6) 医療関係

(一社)福井県医師会、(一社)福井県歯科医師会、(一社)勝山市医師会、日本赤十字社福井県支部、福井赤十字病院、福井県赤十字血液センター、福井県赤十字救護奉仕団、勝山市赤十字奉仕団、福井県無線赤十字奉仕団、赤十字飛行隊福井支隊、福井県立病院、福井大学医学部附属病院、福井勝山総合病院

(7) 交通運輸関係

(一社)福井県トラック協会、大日運輸(株)、日本通運(株)福井支店、(一社)日本自動車連盟、西日本旅客鉄道(株)金沢支社福井地域鉄道部、中日本高速道路(株)金沢支社、(公社)福井県バス協会

(8) ライフライン関係

西日本電信電話(株)福井支店、(株)NTTネオメイト北陸支店、(株)NTTフィールドテクノ北陸支店、(公財)日本公衆電話会、(株)NTTドコモ北陸支社、ドコモCS北陸(株)、KDDI(株)、ソフトバンクモバイル(株)、北陸電力(株)奥越営業所、(一財)北陸電気保安協会、勝山建設業会、勝山管工事業協同組合、(一社)福井県LPガス協会、福井県高圧ガス地域防災協議会、(一社)日本コミュニティーガス協会近畿支部福井県防災会、関西電力(株)原子力事業本部、日本原子力発電(株)、(独)日本原子力研究開発機構

(9) 各種団体

日本郵便(株)北陸支社、北陸地方非常通信協議会、福井県災害ボランティアセンター連絡会、勝山市社会福祉協議会、NPO法人災害救助犬ネットワーク、福井県石油業協同組合、福井県地方卸売市場協議会、(株)福井銀行

(10) 地元地区関係 (勝山市住民)

(11) 福井県

(12) 勝山市、大野市

6 訓練種目

「きんき号」による画像伝送訓練、地域住民・地元事業所による救出救助・消火訓練、消防隊による倒壊建物救出救助・火災防御訓練、状況確認および情報伝達訓練、リベリング降下訓練、架橋訓練・要救助者の搬送訓練、被害状況調査・通信訓練、現地対策本部設置・運営訓練、応急救護所設置・運営訓練、炊き出し訓練、災害ボランティアセンター設置・

運営訓練、血液の緊急輸送訓練、水難救助訓練、応急生活物資供給訓練、DMATの搬送および孤立者の救出訓練、土砂災害による孤立地区の道路啓開・救出救助訓練、LPガス漏えい復旧訓練、座屈建物救出救助訓練、水道管復旧訓練、防災機関が連携した水防訓練、医薬品・救援物資の緊急輸送訓練、電力施設復旧訓練、各種体験・展示、交通対策訓練、避難誘導訓練、避難所開設および停電を想定した運営訓練、住民避難訓練、広域消防相互応援協定に基づく集結訓練、広域避難訓練、石油燃料供給訓練、市町派遣職員による通信訓練、通信訓練、土砂災害警戒情報・特別警報伝達訓練、災害対策本部設置・運営訓練、隣接地区待機要請および救護班派遣訓練、情報伝達訓練

## 7 災害想定

台風の接近に伴い、奥越地域に土砂災害警戒情報が発表され、その後、大雨特別警報が発表された。勝山市内では、豪雨によって大蓮寺川の水位が上昇し、氾濫のおそれが高まった。

さらに、勝山市の直下を震源とするマグニチュード6.9の地震が発生し、勝山市で最大震度6強を観測した。勝山市内では、家屋の倒壊や火災、ライフラインの被害が発生した。

## II 原子力防災総合訓練

平成26年度原子力防災総合訓練を、次のとおり実施した。

### 1 目的

福井県原子力防災計画および福井県広域避難計画要綱に基づき、国、県、関係市町、防災関係機関および地域住民が一体となった原子力防災訓練を実施し、緊急時における通信連絡体制と住民避難体制の確立、緊急時医療活動等の災害対策の習熟と、防災関係機関相互の協力体制の強化を図るとともに、住民の原子力防災に対する理解の促進を図ることを目的とする。

2 主催 福井県、高浜町、小浜市、おおい町、若狭町

3 実施日 平成26年8月31日(日)

4 訓練対象発電所 関西電力(株) 高浜発電所3号機

### 5 参加・協力機関(順不同)

#### (1) 国の関係機関等

##### ア 指定行政機関

原子力規制委員会、原子力規制庁地域原子力規制総括調整官事務所(福井担当)、高浜原子力規制事務所、敦賀原子力規制事務所、美浜原子力規制事務所、大飯原子力規制事務所、原子力規制庁地方放射線モニタリング対策官事務所、総務省消防庁

##### イ 指定地方行政機関等

近畿地方環境事務所、経済産業省近畿経済産業局、中部管区警察局福井県情報通信部、文部科学省敦賀原子力事務所、厚生労働省福井労働局、国土交通省近畿地方整備局福井河川国道事務所、同北陸地方整備局敦賀港湾事務所、同中部運輸局福井運輸支局、気象庁福井地方气象台、海上保安庁第八管区海上保安本部、同美保航空基地、敦賀海上保安部、小浜海上保安署、(公財)原子力安全技術センター、原子力緊急時支援・研修センター

#### (2) 自衛隊関係

陸上自衛隊第10師団司令部、陸上自衛隊第14普通科連隊、陸上自衛隊第10戦車大隊、陸上自衛隊第10飛行隊、陸上自衛隊第10特殊武器防護隊、海上自衛隊舞鶴地方総監部、航空自衛隊第6航空団、航空自衛隊小松救難隊、自衛隊福井地方協力本部

#### (3) 自治体関係

京都府、滋賀県、兵庫県、石川県、奈良県、茨城県、舞鶴市、福井県内各市町

#### (4) 警察関係

福井県警察本部、小浜警察署

#### (5) 消防関係

若狭消防組合消防本部、敦賀美方消防組合消防本部、福井市消防局、永平寺町消防本部、福井県内各消防本部、若狭消防組合高浜消防団、若狭消防組合おおい消防団、若狭消防

## 組合小浜消防団、若狭消防組合上中消防団

### (6) 医療機関関係

(一社) 福井県医師会、日本赤十字社福井県支部、(公社) 福井県診療放射線技師会、福井県立病院、福井大学医学部附属病院、市立敦賀病院、国立病院機構福井病院、杉田玄白記念公立小浜病院、地域医療機能推進機構若狭高浜病院、レイクヒルズ美方病院、公立丹南病院、地域医療機能推進機構福井勝山総合病院、福井赤十字病院、福井県済生会病院、国立病院機構あわら病院、広島大学、明峰会

### (7) ライフライン関係

西日本電信電話(株)福井支店、(株)NTTドコモ北陸支社、KDDI(株)北陸総支社

### (8) 交通運輸関係

(公社) 福井県バス協会、中日本高速道路(株)金沢支社、西日本高速道路(株)関西支社、その他バス事業者

### (9) 漁業関係

福井県無線漁業協同組合、福井県漁業協同組合連合会、敦賀市漁業協同組合、美浜町漁業協同組合、若狭三方漁業協同組合、大島漁業協同組合、若狭高浜漁業協同組合、河野村漁業協同組合、小浜市漁業協同組合、雄島漁業協同組合、三国港漁業協同組合、三国港機船底曳網漁業協同組合、福井市漁業協同組合、越廼漁業協同組合、越前町漁業協同組合

### (10) 原子力事業者関係

関西電力(株)、日本原子力発電(株)、(独) 日本原子力研究開発機構、関電プラント(株)

### (11) 各種団体等

北陸地方非常通信協議会 他

### (12) 主催者

福井県、高浜町、小浜市、おおい町、若狭町

## 6 訓練想定

平成26年8月31日、関西電力(株)高浜発電所3号機において外部からの電源および発電所内の非常用電源等が喪失し補助給水系機能等が喪失したことにより全面緊急事態に至り、炉心損傷により放射性物質が放出されたという想定で、各種の応急活動を実施する。

## 7 訓練項目

### (1) 緊急時通信連絡訓練

- ア 地上系通信回線の不通を想定した発電所から衛星電話による事故状況の通報連絡
- イ 県から県内全市町、消防機関へ事故状況の通報連絡
- ウ 自衛隊、海上保安庁、警察、消防と県間で衛星回線による通信連絡
- エ 事故発生から応急処理、復旧までの通信伝達、収受等
- オ 北陸地方非常通信協議会等による情報伝達
- カ 衛星車載局および携帯型映像伝送装置を利用した画像伝送
- キ ヘリコプターテレビ電送システム(ヘリテレ)を利用した画像伝送

ク 災害情報インターネットシステムを利用した現地支援員からの情報伝達

(2) 災害対策本部等運営訓練

- ア 福井県総合防災センターにおける災害対策本部等の運営および福井県高浜原子力防災センターにおける県現地災害対策本部等の運営
- イ 関係市町における災害対策本部等の運営および福井県高浜原子力防災センターにおける関係市町現地災害対策本部等の運営
- ウ 災害対策本部と現地災害対策本部との対策会議等の実施

(3) 原子力防災センター運営訓練

- ア 福井県高浜原子力防災センターへの要員派遣
- イ 国災害対策本部等との対策会議の実施
- ウ 原子力災害合同対策協議会への参画
- エ 各機能班への参画
- オ 現地災害対策本部等と各機能班との連携
- カ 福井県大飯原子力防災センターにおける後方支援の実施
- キ スクリーニング、除染・検査支援
- ク 放射線防護にかかる設備の立上げ

(4) 自衛隊災害派遣運用訓練

- ア 福井県高浜原子力防災センターへの連絡要員の派遣
- イ 知事による災害派遣要請
- ウ 住民の避難援助
- エ 避難者等の搜索
- オ 空中モニタリング支援
- カ 海上モニタリング支援
- キ スクリーニング・除染支援

(5) 緊急時モニタリング訓練

- ア 緊急時モニタリングセンターの設置・運営
- イ 可搬型モニタリングポストの設置
- ウ 待機施設の設置・運営および後方支援
- エ 原子力事業者間の相互応援による職員派遣および資機材の提供
- オ 環境放射線の連続監視
- カ モニタリング要員被ばく管理および資機材等の汚染管理
- キ モニタリングカーによる移動サーベイ
- ク 船舶による海上モニタリング
- ケ ヘリコプターによる空中モニタリング
- コ 移動型放射能測定車による環境試料測定
- サ 大気試料の採取・簡易測定・搬送および仮設機器の設置・運用・撤収

シ オフサイトセンター機能班(放射線班)との連携

(6) 緊急被ばく医療措置訓練

- ア 緊急時医療本部等の運営
- イ 若狭健康福祉センターにおける後方支援の実施
- ウ 医療資機材の搬送および点検
- エ 安定ヨウ素剤搬送、調剤および配布
- オ 避難経路上でのスクリーニング
- カ 除染・検査、救急医療、救急搬送 [救急車、ヘリコプター]
- キ 県立病院緊急時医療対策施設(二次被ばく医療機関)、福井大学医学部附属病院(二次被ばく医療支援機関)への搬送
- ク 県立病院緊急時医療対策施設(二次被ばく医療機関)から専門医の現地派遣
- ケ 広島大学(三次被ばく医療機関)との連携
- コ 救護所における心とからだの健康相談窓口の設置
- サ 地域住民等に対する講習会の実施

(7) 住民避難・退避訓練

- ア 「福井県広域避難計画要綱」による緊急事態の区分に応じた措置
- イ 施設敷地緊急事態発生時のP A Z圏災害時要援護者の避難
- ウ 全面緊急事態発生時のP A Z圏住民の避難
- エ O I Lに基づくUP Z圏住民の避難
- オ 住民の自家用車による避難および誘導
- オ 避難車両中継所における車両の乗継
- カ 消防団による自家用車避難済み住民の確認
- キ 自衛隊車両、民間バス等による住民等の陸路からの避難
- ク 自衛隊、海上保安庁のヘリコプターによる住民等の空路からの避難
- ケ 海上保安庁巡視船、自衛隊艦艇、漁船等による住民等の海路からの避難
- コ 救急車、福祉車両による要配慮者の避難
- サ 学校の児童生徒の避難、保護者への引渡し
- シ S P E E D Iを使用した避難先の決定

(8) 避難所等運営訓練

- ア 被災地住民の登録
- イ 避難住民への事故状況説明の実施
- ウ 避難所・救護所の設置運営
- エ 福祉避難所等での要配慮者の受入れ
- オ 放射線防護のための換気設備を使用した屋内退避
- カ 飲料水・飲食物の供給
- キ 災害用伝言ダイヤルの活用



(9) 広報訓練

- ア 報道機関への報道要請
- イ ケーブルテレビ、屋外拡声器、個別受信機、緊急情報メール、広報車、船舶等による地域住民等への広報

(10) 交通対策等措置訓練

- ア 交通規制措置（陸上・海上）
- イ 立入制限措置
- ウ 一時滞在者に関する情報収集および交通制限

(11) 避難地域に対する関係機関の対応訓練

- ア 県警察本部ヘリコプターによる高浜発電所周辺地域の上空調査
- イ 陸上自衛隊の軽装甲機動車等による避難地域の偵察活動
- ウ 県警察本部のオフロードバイクによる避難地域の情報収集活動
- エ 海上保安庁巡視船および県警察本部警備艇による高浜発電所周辺の海上警備

(12) 電力事業者の事故対応・復旧訓練

- ア 緊急時活動レベル（EAL）による通報連絡訓練
- イ UPZ圏避難が必要となるシビアアクシデントを想定した対応訓練
- ウ 現地支援拠点（関西電力原子力研修センター）等の支援体制の確立訓練

8 その他

- ア 災害が発生し、または発生するおそれのある事態が発生したときは当該訓練を中止するものとする。
- イ 荒天等により訓練の一部を変更することがある。

Ⅲ 過去5年間の総合防災訓練等の実施状況

種別	年度	22	23	24	25	26
総合防災訓練	日時	平成22年8月29日(日)	平成23年8月28日(日)	平成24年11月9日(金) ～11月10日(土)	平成25年8月25日(日)	平成26年11月1日(土)
	場所	春日野工業団地 興越ふれあい公園 他	麻生野土砂採取場跡地 若狭町小川地区沖 鳥羽小学校 他	テクノポート福井、福井空港	鯖江中学校、越前漁港厨地区、 鯖江市内、越前町沿岸部、南越 前町沿岸部	弁天緑地、勝山市一円、大野市 保健センター
	主催	福井県、大野市、勝山市	福井県、若狭町	福井県、福井市、坂井市	福井県、鯖江市、越前町、南越前 町	福井県、勝山市
	参加機関	77	80	150	105	84
	訓練種目	35	36	66	53	39
	想定	大雨と地震による災害	地震と津波による災害	地震と津波による災害	地震と津波および集中豪雨によ る災害	大雨と地震による災害
	参加人員	1,600	5,400	2,500	3,900	4,500
	日時					
	場所					
	主催			福井県総合防災訓練、 緊急消防援助隊中部ブロック 合同訓練(上記)の中で実施		
原子力防災訓練 (総合訓練)	日時	平成22年10月26日(火)	平成24年3月18日(日)		平成25年6月16日(日)	平成26年8月31日(日)
	訓練対象施設	関西電力(株) 大飯発電所4号機	日本原子力発電(株) 敦賀発電所2号機		関西電力(株) 美浜発電所3号機	関西電力(株) 高浜発電所3号機
	主催	福井県、おおい町、小浜市、高浜町	福井県、敦賀市、美浜町、南越前町	未開催	福井県、美浜町、敦賀市	福井県、高浜町、小浜市、 おおい町、若狭町
	参加機関	120	120		120	120
	訓練種目	11	12		12	12
	想定	放射性物質放出 周辺環境に影響を及ぼすおそれ	放射性物質放出のおそれ		全交流電源喪失および原子炉冷 却機能の喪失により、全面緊急事 態に至る	全交流電源喪失および原子炉冷 却機能の喪失により、全面緊急事 態に至り、放射性物質放出
	参加人員	1,500	3,500		2,500	4,100

#### IV 市町別自主防災組織の結成状況

平成27年4月1日現在

	管内世帯数 (A)	自主防災組織 の組織数	隊員数	組織されている 地域の世帯数 (B)	組織率 (カバー率) (B/A)
福井市	97,241	1,140	95,129	95,129	97.8%
敦賀市	27,859	88	2,000	25,139	90.2%
小浜市	11,657	98	1,070	7,250	62.2%
大野市	11,468	169	6,208	10,876	94.8%
勝山市	7,928	115	1,681	7,248	91.4%
鯖江市	22,463	152	7,148	22,311	99.3%
あわら市	9,848	95	2,958	8,084	82.1%
越前市	27,424	256	9,520	26,970	98.3%
坂井市	29,785	200	3,263	23,108	77.6%
永平寺町	6,052	90	3,298	6,010	99.3%
池田町	981	21	149	981	100.0%
南越前町	3,485	65	842	2,966	85.1%
越前町	7,208	56	1,293	5,383	74.7%
美浜町	3,688	20	3,611	2,537	68.8%
高浜町	4,080	15	2,273	859	21.1%
おおい町	3,191	24	1,145	1,785	55.9%
若狭町	5,041	82	1,455	4,793	95.1%
合計・ 平均	279,399	2,686	143,043	251,429	90.0%

※管内世帯数は、住民基本台帳人口に基づく人口、世帯数調べ（平成27年3月末現在）

## 第4章 平成26年度防災行政無線利用状況

### 概 況

昭和56年度から運用を開始した防災行政無線は、平成7年度から9年度に、デジタル多重無線回線や衛星回線による2ルート化を整備するとともに、衛星車載局の導入により、災害現場からの映像による情報伝達が可能となるなど通信体制を強化した。平成18、19年度には、60MHzから260MHzへの周波数移行を行い、衛星回線、多重無線回線、260MHzデジタル通信回線、260MHzヘリ用通信回線等で構成され現在の構成となっている。また、平成25年度から27年度において再整備を実施しており、多重無線回線と衛星回線の更新に加え有線回線を新たに追加し、通信手段の多様化によるより確実な情報伝達の実現を目指している。

通常時においては、電話、FAX、水防テレメータ等に活用されているが、災害時において防災行政無線を利用した情報収集・伝達が迅速に行えるよう、定期的に通信訓練を行うとともに、設備の保守を行っていく。また、全局を対象に機器の保守点検を実施するとともに、各局の防災行政無線担当者や防災関係機関等との連携を強化していく。

### 1 無線局の現況

防災行政無線局等一覧 (平成27年4月1日現在)

〔固定系〕

区 分	現局数		現 設 置 場 所
	地上系	衛星系	
統 制 局	1	1	県庁
中 継 局	7		越知山 (越前町大谷寺) 久須夜ヶ岳 (小浜市堅海) 村国山 (越前市村国) 陣ヶ岡 (坂井市三国町陣ヶ岡) 八ツ杉 (越前市別印) 岳山 (美浜町早瀬) 青葉山 (高浜町中山)
支 部 局	8		8土木事務所 (福井、三国、奥越、勝山、丹南、鯖江丹生、敦賀、小浜)
合 庁 局	3		3合同庁舎 (福井、丹生、坂井)
ダ ム 管 等 局	11		原子力センター (敦賀市吉河) 龍ヶ鼻ダム管 (坂井市丸岡町上竹田) 龍ヶ鼻ダム下流事務所 (坂井市丸岡町長畝) 永平寺堰堤 (永平寺町志比) 笹生川ダム管 (大野市中野) 笹生川堰堤 (大野市本戸) 広野ダム管 (南越前町今庄) 広野堰堤 (南越前町広野) 榎谷堰堤 (南越前町宇津尾) 浄土寺川堰堤 (勝山市村岡町浄土寺) 大津呂堰堤 (おおい町本郷)
小 計	30	1	
端 末 局	県出先機関	16	16：健康福祉センター (福井、坂井、奥越、丹南、三州、若狭) 武生福祉保健部、県立病院、越前漁港、福井港湾 敦賀港湾、福井空港、環境センター、防災航空事務所 坂井上水、日野川上水
	市 町	21	9市：福井、敦賀、小浜、大野、勝山、鯖江、あわら、越前、坂井 8町：永平寺、池田、南越前、越前、美浜、高浜、おおい、若狭 4旧町村：今庄、上中、和泉、河野
	消防本部	9	9消防本部 (福井、嶺北、永平寺、大野、勝山、鯖江丹生、南越、敦賀美方、若狭)
	国・公共機関等	15	15：福井気象台、鯖江自衛隊、舞鶴自衛隊、敦賀海保、福井海保 日赤福井、福井県医師会、福井火力、福井石油備蓄、原電敦賀 関電美浜・高浜・大飯、ふげん、もんじゅ
	小 計		61
衛 星 車 載		1	
可 搬 型 地 球 局		1	
合 計	30	64	

## 〔移動系〕

区 分		局 数	設 置 場 所
陸 上 基 地 局	全 県 移 動 260MHzデジタル	11	県庁統制局 中継局（越知山、久須夜ヶ岳、陣ヶ岡、村国山、岳山、青葉山、ハツ杉） 土木事務所（勝山、敦賀） 笹生川ダム管
	FWA (18GHz)	1	土木事務所（三国）
	400MHz 防災相互	1	防災航空事務所
	計	13	
携帯基地局（ヘリ用） 260MHzデジタル		5	中継局（越知山、久須夜ヶ岳） 土木事務所（三国、奥越、敦賀）
航 空 局		6	防災航空事務所（可搬用含む）
陸 上 移 動 局	全 県 移 動 局 260MHzデジタル	車載型 47	県庁 3台 土木事務所 42台（福井6台、三国6台、大野4台、勝山3台、武生7台、朝日6台、敦賀4台、小浜6台） 防災航空事務所、衛星車載局
		半固定型 39	県出先機関8台：健康福祉センター（福井、坂井、奥越、丹南、二州、若狭） 県立病院、防災航空事務所
			市9台：福井、敦賀、小浜、大野、勝山、鯖江、あわら、越前、坂井
			町8台：永平寺、池田、南越前、越前、美浜、高浜、おおい、若狭
			消防本部9台：福井、嶺北、永平寺、大野、勝山、鯖江丹生、南越、敦賀美方、若狭 防災関係機関5台：福井駅、NHK福井、福井放送、福井テレビ、FM福井
	携帯型 70	県庁 30台、敦賀土木 20台、小浜土木 20台	
	携帯型（他機関） 43	原子力センター 3台、地域医療課 40台	
	小 計 199		
	FWA (18GHz)	1	陣ヶ岡中継局
	消 防 移 動 局	車載型 1	防災航空事務所
		携帯型 11	県庁 2台、防災航空事務所 9台
小 計 12			
防 災 移 動 局	車載型 1	防災航空事務所、400MHz 防災相互	
	携帯型 5		
	小 計 6		
計		218	
携 帯 局（ヘリ用）		防災用 1	防災ヘリコプター
		消防用 1	"
		小 計 2	
航 空 機 局		航行運航用 1	
簡 易 無 線 局		2	簡易画像伝送装置
合 計		247	

## 2 利用状況

### (1) 一般通話の利用状況

平成26年中

区 分	一年間の総計	一月当たりの平均使用回数	一局当たりの月平均使用回数
支 部 局	172,887	14,407	(8局) 1,800
合庁・ダム管等局	94,084	7,840	(17局) 461
県出先機関	4,608	384	(15局) 25
市 町	863	71	(30局) 2.3
消 防 本 部	219	18	(9局) 2.0
国出先機関	75	6.2	(5局) 1.2
公 共 機 関	66	5.5	(9局) 0.6
原子力発電所	44	3.6	(6局) 0.6
合 計	272,846	22,737	(99局) 229

### (2) 一斉指令の利用状況

[指令内容別]

平成25年中

区 分	気 象 関 係				事務連絡	テスト	合 計
	警 報	注意報	情 報	計			
指令回数	290	1,380	1,363	3,033	258	115	3,406
前年比(%)	88	86	184	113	64	77	105

[指令種類別]

平成25年中

区 分	全 県	県出先	市 町	消 防	その他	合 計
指令回数	3,027	141	220	202	14	3,604
前年比(%)	108	101	73	70	140	102

(3)一斉指令月別通信回数

平成26年中

区分	月												計
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
気警報	16	16	16	0	0	14	30	66	16	28	14	74	290
象注意報	148	108	146	116	100	104	140	114	80	108	106	110	1380
関係情報	66	76	96	75	83	83	160	200	77	113	102	232	1363
係小計	214	185	258	134	133	139	244	290	125	180	164	336	3033
事務連絡	8	12	16	22	27	18	26	38	26	24	11	30	258
テラスト	6	13	15	6	11	16	2	12	5	13	5	11	115
計	228	210	289	162	171	173	272	340	156	217	180	377	3406
全県	233	197	263	184	188	197	314	371	178	257	222	423	3027
県出先	8	7	3	13	20	31	9	8	14	9	7	12	141
市町	3	20	24	17	14	7	32	54	12	15	10	12	220
消防	5	16	18	19	15	7	30	50	11	16	9	6	202
その他	3	0	0	2	0	0	4	1	3	0	1	0	14
計	233	225	308	176	187	178	293	393	167	228	190	383	3604

備考)市町と消防へ一括して一斉指令した場合は、市町と消防の種類別において、それぞれ回数を計上

3 多重局通信用数集計表

平成26年中

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
福井支部	2,190	2,344	2,935	3,107	2,529	2,597	2,884	2,396	2,702	3,074	2,702	2,624	32,084
三国支部	1,106	1,174	1,422	1,568	1,649	1,355	1,642	1,335	1,668	1,693	1,456	1,510	17,578
奥越支部	1,435	1,550	1,897	2,591	2,148	1,965	1,984	1,549	1,619	1,870	1,466	1,372	21,446
勝山支部	303	260	321	305	245	244	266	276	219	282	247	284	3,252
丹南支部	1,937	2,382	2,769	3,894	3,056	2,721	2,726	2,423	2,584	2,992	2,188	2,135	31,807
鯖江丹生支部	1,085	1,337	1,663	1,685	1,371	1,322	1,361	1,318	1,227	1,429	965	1,075	15,838
敦賀支部	1,485	1,637	1,966	2,204	1,827	1,738	1,735	1,435	1,346	1,698	1,248	1,065	19,384
小浜支部	2,242	2,442	3,202	3,577	2,965	2,600	2,795	2,362	2,527	2,717	2,027	2,042	31,498
福井合庁	4,032	4,315	5,086	5,681	4,865	4,572	4,623	3,892	3,966	4,382	3,339	3,557	52,310
坂井合庁	996	1,066	1,234	1,753	1,517	1,401	1,417	1,220	1,284	1,454	1,122	1,073	15,537
奥越合庁	202	260	393	181	222	247	301	279	287	262	208	254	3,096
南越合庁	760	947	1,049	1,279	1,112	944	1,126	840	667	1,069	797	843	11,433
敦賀合庁	21	39	40	128	89	50	68	84	48	49	31	15	662
若狭合庁	0	0	3	12	13	1	1	1	2	2	1	4	40
丹生合庁	378	383	438	713	639	520	592	521	533	580	493	447	6,237
原子カセクタ	98	119	151	97	112	121	129	148	147	127	122	122	1,493
笹生川ダム管	55	99	117	156	188	141	133	166	165	170	121	146	1,657
笹生川堰堤	0	0	2	59	22	12	20	21	17	15	8	4	180
浄土寺川堰堤	0	0	1	40	12	22	12	20	17	12	8	3	147
広野ダム管	1	0	1	0	1	0	0	0	0	0	1	2	6
広野堰堤	0	1	4	1	0	3	0	1	0	0	2	2	14
榑谷堰堤	3	5	9	20	15	13	47	22	22	21	25	29	231
龍ヶ鼻ダム管	9	14	20	18	42	30	27	59	32	65	41	44	401
永平寺ダム	1	5	1	0	5	0	0	0	1	0	0	0	13
大津呂ダム管	39	52	62	61	64	49	54	55	38	64	40	49	627
計	18,378	20,431	24,786	29,130	24,708	22,668	23,943	20,423	21,118	24,027	18,658	18,701	266,971



4 端末局無線通信回数調

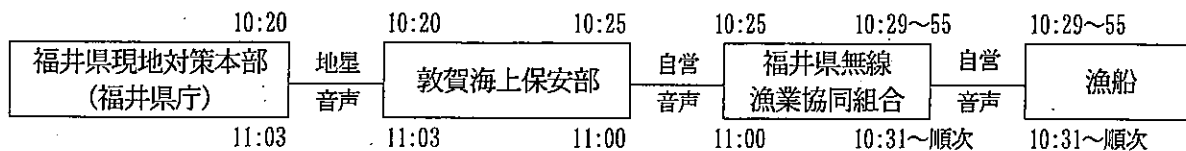
平成26年中

無線局	通信回数	無線局	通信回数	無線局	通信回数
福井市	120	衛生環境	1,774	福井気象台	50
福井市美山	5	福井保健	133	鯖江自衛隊	6
福井市清水	4	坂井保健	57	舞鶴自衛隊	6
福井市越廼	9	奥越保健	143	敦賀海保	7
敦賀市	27	丹南保健	133	福井海保	6
小浜市	52	武生保健	24	国出先計	75
大野市	99	二州保健	227	福井駅	5
大野市和泉	4	若狭保健	83	N H K	5
勝山市	32	県立病院	225	福井テレビ	6
鯖江市	37	越前漁港	9	福井放送	4
あわら市	82	福井港湾	342	F M 福井	15
越前市	39	敦賀港湾	1,139	日赤福井	4
越前市今立	4	福井空港	28	福井県医師会	6
坂井市	18	坂井上水	253	福井火力	5
坂井市三国	4	防災航空事務所	38	福井備蓄	16
坂井市丸岡	15	県出先計	4,608	公共機関計	66
市計	551	福井消防	29	原電敦賀	9
永平寺町	39	大野消防	18	関電美浜	11
永平寺町上志比	16	勝山消防	8	関電高浜	7
池田町	17	永平寺消防	42	関電大飯	6
南越前町	22	嶺北消防	16	原子力機構ふげん	6
南越前町今庄	9	鯖江丹生消防	30	原子力機構もんじゅ	5
南越前町河野	8	南越消防	22	原子力発電所計	44
越前町	32	敦賀美方消防	24		
越前町越前	13	若狭消防	30		
美浜町	28	消防計	219		
高浜町	29				
おおい町	29				
おおい町名田庄	10				
若狭町	52				
若狭町上中	8				
町計	312				
市町計	863			合 計	5,875

5 非常無線通信実施状況

(1) 平成26年度 福井県原子力防災総合訓練に伴う非常通信訓練 (平成26年8月31日)

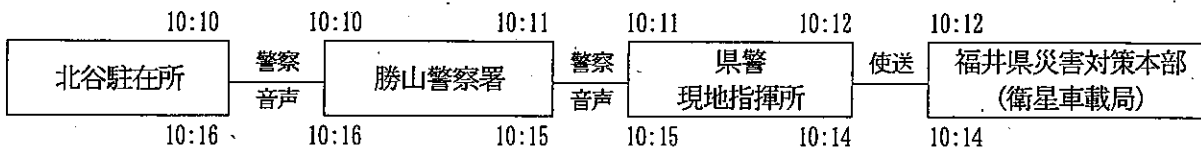
・福井県現地対策本部から漁船へ往復信



所要時間 往信 9分 復信 32分

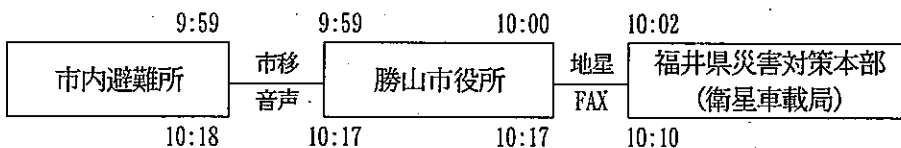
(2) 平成26年度 福井県総合防災訓練に伴う非常通信訓練 (平成26年11月1日)

・勝山市内駐在所から福井県現地対策本部へ往復信



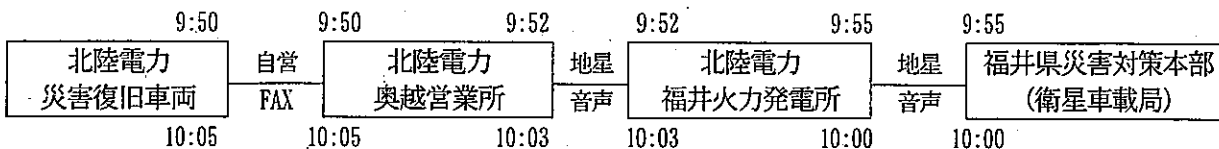
所要時間 往信 2分 復信 2分

・勝山市内避難所から福井県現地対策本部へ往復信



所要時間 往信 3分 復信 8分

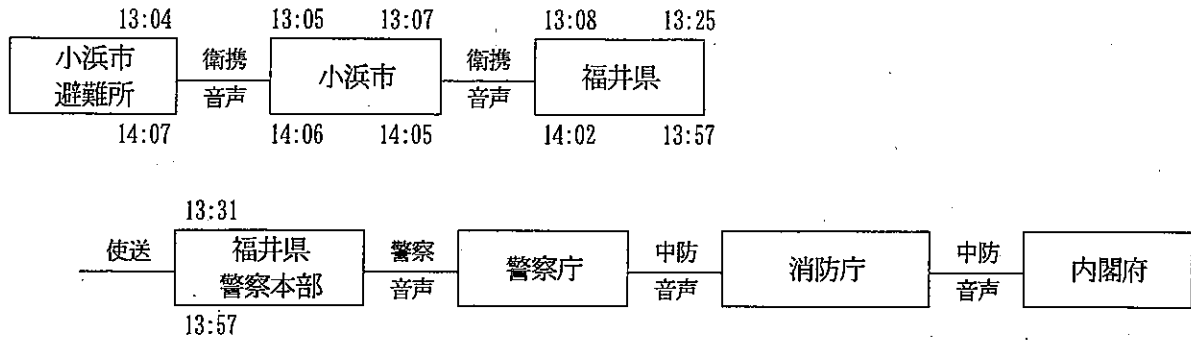
・勝山市内復旧作業現場から福井県現地対策本部へ往復信



所要時間 往信 5分 復信 5分

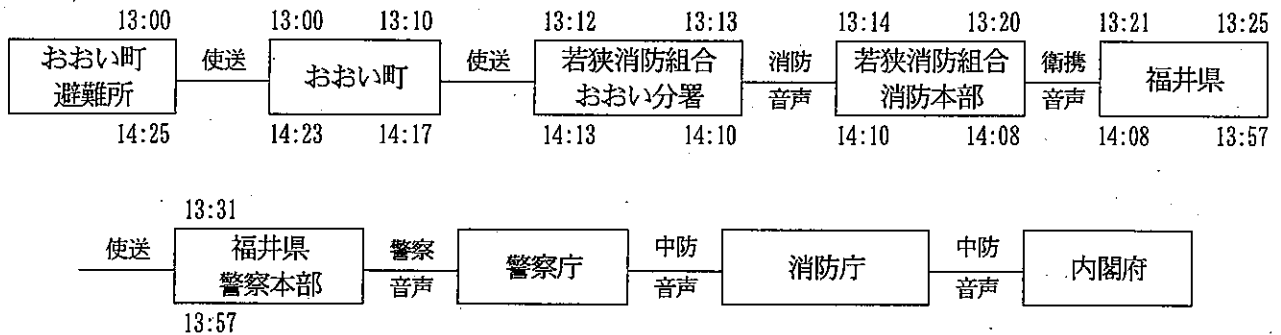
(3) 平成26年度 第77回全国非常通信訓練 (平成26年11月25日)

・小浜市内避難所から福井県あて、福井県から内閣府へ往復信



所要時間 往復信 1時間03分

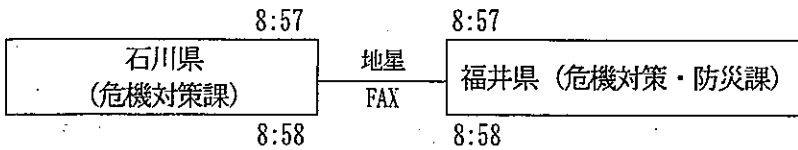
・おおい町内避難所から福井県あて、福井県から内閣府へ往復信



所要時間 往復信 1時間25分

(4) 平成26年度 石川県防災総合訓練に伴う非常通信訓練 (平成26年11月16日)

・石川県から福井県あて往復信



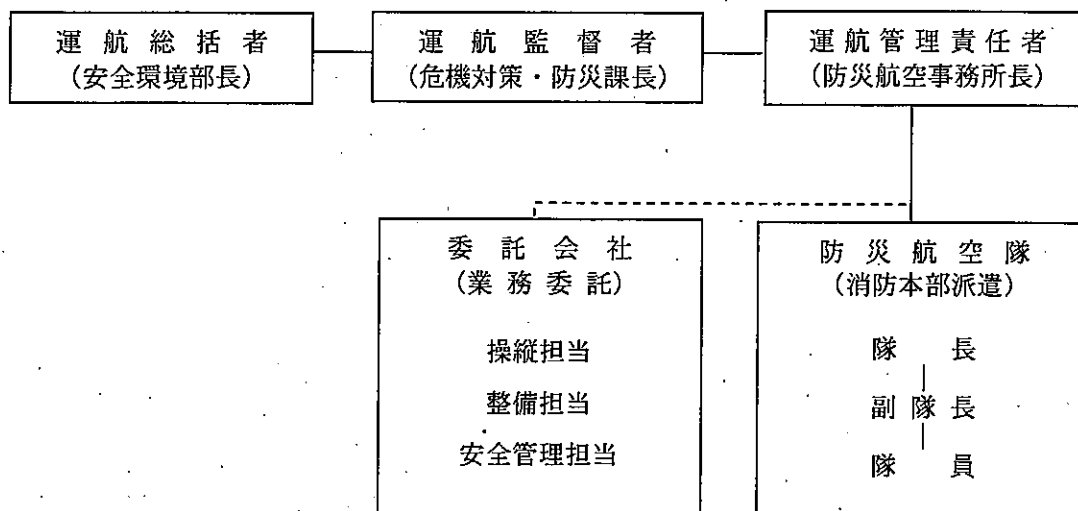
所要時間 往復信 1分

## 第5章 防災ヘリコプターの運航体制

### 1 運航基地

福井県防災航空事務所（福井空港内）

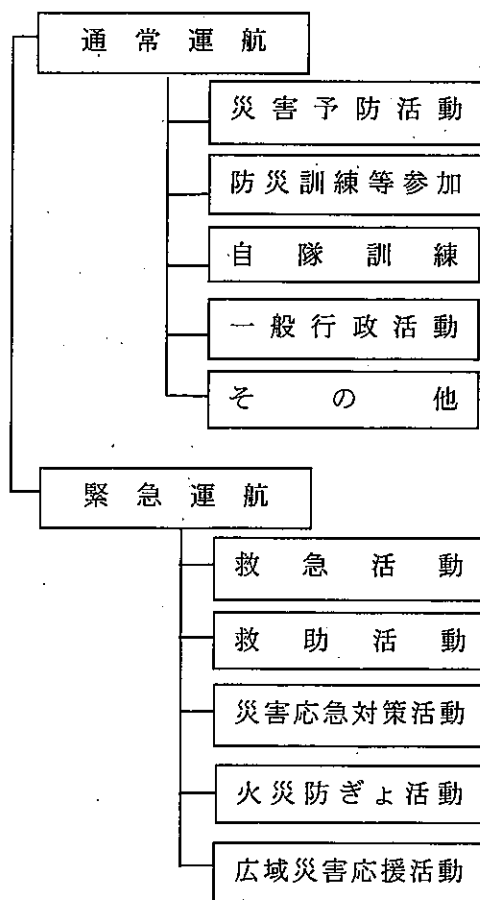
### 2 組織図



### 3 運航時間

毎日、午前8時30分から午後5時15分まで  
 （ただし、緊急運航の場合は日の出から日没まで）

### 4 活動業務



Blue Arrow 主要性能

機種	川崎BK117C-1
メーカー（製造国）	川崎重工業（日本）
エンジン最大出力	1,384SHP
エンジン基数	2基
搭乗人員	11人
最大全備重量	3,350kg
最大搭載可能重量	1,586kg
航続距離（機外タンク使用）	740km
担架搬入装置	4基
ホイスト装置	270kg
貨物吊り下げ装置	1,300kg
全長	13.00m
全高	3.85m
最大速度	278km/h
航続時間	3.3h
着陸方式	スキッド方式

第1表 福井県防災ヘリコプター運航実績表(年度別)

平成27年3月31日現在

区分	緊急運航						通常運航						合計	
	救急 件数 時間	救助 件数 時間	災害応急 件数 時間	火災防抑 件数 時間	広域災害 応援 件数 時間	計 時間	自隊訓練 時間	防災訓練 参加 人数	災害予防活動 危険箇所 調査 件数 時間	災害予防活動 災害予防 広報 件数 時間	一般行政 件数 時間	整備 件数 時間		その他 件数 時間
平成15年度	25 16:10	29 16:20		1 0:35	2 2:15	57 35:20	140	58	6 7:20	7 12:35	19 19:46	3 7:07	5 2:20	295 317:04
平成16年度	32 23:17	32 36:59	5 13:00	5 5:27	9 19:22	83 98:05	91	44	7 9:23	2 6:12	7 10:05	7 10:20	3 2:02	244 283:47
平成17年度	36 27:24	27 18:46		4 4:09	8 11:19	75 61:38	98	38		6 11:30	11 13:07	5 7:40	2 1:26	235 261:02
平成18年度	35 25:00	26 27:31	4 3:26		1 1:08	66 57:05	96	43		3 5:00	16 19:28	6 2:09	3 2:19	233 254:18
平成19年度	36 18:15	37 40:29		3 8:27	2 1:02	78 68:13	107	60		3 11:15	9 7:32	19 18:04	6 5:17	282 317:08
平成20年度	34 30:41	27 19:05			7 7:30	68 57:16	96	48		3 11:17	7 6:22	12 9:36	12 14:09	246 260:50
平成21年度	21 7:36	28 23:32		3 1:01	15 31:21	67 63:30	82	45		3 10:49	4 3:17	10 10:03	4 4:42	215 253:44
平成22年度	22 9:31	26 19:26			15 21:26	63 50:23	128	40		4 10:24	3 4:57	4 7:21	3 2:46	245 269:40
平成23年度	25 10:01	26 10:46	4 4:03	1 3:19	6 11:09	62 39:18	125	39		4 16:10	4 5:08	3 5:23	4 3:31	241 250:26
平成24年度	25 13:51	24 18:31		1 0:52	11 13:25	61 46:39	162	39		3 11:08	1 1:40	5 7:41	5 2:03	276 279:52
平成25年度	29 15:24	23 19:33	9 13:12		12 13:28	73 61:37	158	33		3 11:11	1 1:40	5 5:54	4 4:05	277 290:01
平成26年度	28 12:35	29 20:32			12 12:35	69 45:42	139	33	1 1:43	3 11:43	4 2:16	8 8:02	8 5:26	265 247:49

※年間の飛行時間は300時間が限度であるが、航空検査を年度中に実施しているため、年度合計は300時間を超える場合がある

## 第6章 衛星車載局の運用体制

### 1 収 容

福井県消防学校内

### 2 運用組織図

使用管理者 (危機対策・防災課長)	運用統括責任者：運用総括業務	1名
	通信機器操作員：通信機器類の操作、調整	2名
	県庁統制局の操作、調整	1名
	情報収集伝達員：情報の収集、伝達	2名

### 3 運 用

#### 非常時の運用

災害発生もしくは発生する恐れがあるときに、災害の予防、被災後の救助および復旧などの災害対策等に必要な情報の収集・伝達を行う。

#### 平常時の運用

業務、事業、イベント等の紹介を行う。

非常時および平常時とも映像情報の伝送を可能としていることにより、より詳細な状況の把握、広報等が可能である。

### 4 主な仕様

#### <アンテナ装置>

反射鏡部	オフセットパラボラ	有効開口径 1.8m
駆動部	電動/手動	
衛星捕捉	GPS等各種センサーおよび送受信装置受信偏波特性比較機による完全自動衛星捕捉が可能	

#### <送受信装置>

画像系電力増幅部	飽和最大出力	300W以上 (TWT)
個別通信系電力増幅部	飽和最大出力	40W以上 (SSPA)

#### <端局装置>

実装チャンネル数	個別最大通信回線用	4CH
	一斉指令用	1CH
	デジタル画像送信用	1CH
	デジタル画像受信用	1CH

デジタル画像変復調部 動 画：6 Mbps

#### <一斉指令装置>

一斉指令	衛星系端末局向けに音声・FAXによる発令可能
種 別	全対象局一斉、全市町村一斉、全消防一斉、地域/区分指定、個別局指定

#### <その他端末装置>

全県移動車載型無線装置	260MHz デジタル通信 複信方式
衛星自動車電話	衛星携帯・自動車電話対応
簡易画像伝送装置	50GHz 帯回線構成での画像伝送